



☆成長を感じる姿勢とまなざし 令和7年度 後期スタート！

◎前期が終了し、5日間の短い秋季休業日をはさんで、本日より後期の学校生活が始まりました。

後期を迎えるにあたって、子どもたちは「自分の長所をもっと伸ばしていこう。」「苦手な教科にも進んで取り組もう。」「係活動や委員会活動を自分からやってみよう。」など、それぞれに目標をもっていることでしょう。



子どもたちにとって、1年間の成長を実感できる後期とするために、保護者の皆様には、お子様の「よさ」に目を向けいただき、さらに伸ばしていけるよう、励ましの声かけをよろしくお願いします。

始業式では、失敗を恐れず、挑戦してほしいと願いを込めて、以下の会話をしました。終業式と同様に、どの学年も、静かに体育館に入場し、式の間中もよい姿勢を保つことができました。話を聞くときには、話し手の顔をまっすぐ見て、全身で聞こうとする態度がとても立派で感心しました。

10/13=失敗の日 「まちがうこと」を恐れない、笑わない

10月13日は『スポーツの日』でした。気候の良い秋は、体を鍛えるのに持って来いの季節です。ところが、遠くヨーロッパのフィンランドという国では、この日は『失敗の日』とされているのです。2010年に始まり、現在ではヨーロッパを中心としたほかの国々にまで広がっているそうです。

『失敗の日』には、失敗しても広い心で受け入れる社会を創ろうというメッセージが込められていることがあります。

日本では、島根県の高校で、フィンランドにならって10月13日を『失敗の日』として、生徒が自らの失敗を披露して、明日の糧にして前に進もうという催しを行っています。

学校でも、授業中にいろんな考えを出し合い、間違いを繰り返しながら、正しい考え方を見つけていくことが大切です。初めから正しい答えだけ見つけてスイスイ進んでいく授業では、本当の学びは得られません。ああでもない、こうでもないと試行錯誤を繰り返し、何が間違っているのか、どこが違うのか、知恵を絞り合いながら、ようやくたどり着いた答えには、「なるほど」とみんなが納得できます。だから、失敗することには価値があるのです。

<「価値ある失敗」の3つの条件>

「失敗することを恐れない」：だれでも失敗して当たり前。間違ったらどうしよう、失敗したら恥ずかしいと思っていると、チャレンジすることもできません。まずは、やってみることが大切です。

「失敗を前向きに捉えて学ぶ」：失敗をそのままにせず、なぜ失敗したのか振り返り、成功するためにどうすればいいかと考えること。その経験が、やがて成功へつながっていくのです。

「一生懸命にやること」：いい加減な失敗には価値がありません。頑張って考えた結果が間違いであっても、必ず次のステップにつながるヒントが見つかります。

そして、何より大切なことは、「失敗を周りが受け入れる」ことです。失敗したとき、間違った答えを言ったとき、周りが笑ったり、馬鹿にしたりしない。そんな空気があると、誰もが安心してチャレンジすることができます。

頑張れば必ず成功するとは限りません。何かをやり遂げようとすると、壁にぶつかり失敗することもあります。一番もったいないのは、失敗を恐れて何もしないこと。みんなの力で誰もが安心して失敗できる温かい学校を創り上げてほしいと願っています。

大きな声で校歌を堂々と歌う子どもたち



『四本の木』～ピンチを乗り越える方法を考えよう～

◎前期終了間近の10月9日(木)、スクールカウンセラーの木村めぐみ先生から、6年生の各学級で授業を行っていました。テーマは、「困難にぶつかったとき、どのようにして乗り越えていくか」を考えること。その題材として、『四本の木』という絵本を読みました。

一番大きな木が「大樹」。太い幹と、地中深く伸びる長い根をもっています。次に「優樹」。細くても芯の強いしなやかな幹と、曲がっても元に戻る柔らかさがあります。三番目は「友樹」。仲間と助け合って、鳥に頼んで自分の種を落としてもらいます。最後に「一樹」。風で幹が折れてしまいますが、小さな芽が芽生えてきています。

それぞれの木が人間だとしたら…。そういう視点で考えて、ピンチの乗り越え方にはいろいろな方法があることに気付きました。どの木(方法)であっても、それは自分なりの乗り越え方であり、立ち直り方です。もし、ピンチの場面に出会ったときには、自分に合った方法を選んで、ピンチを乗り越えていこうと確認しました。

授業のまとめで、自分はどのような「木」になりたいかを書きました。6年生にとっては、自分自身と向き合い、友だちと意見交流しながら、困難に出会ったときにどのように行動するかを深く考える時間となりました。

後期の おもな行事予定

10月18日(土)～19日(日)の2日間、赤坂市民センターで『第25回赤坂ふれあいまつり』が開催されます。毎年、地域のみなさんや本校PTA役員のみなさんが力を合わせて様々な催し物を準備されて、賑わう恒例のお祭りです。バザーでおいしいものを食べたり、キッズコーナーで楽しいゲームをしたり、子どもたちも楽しみにしています。

この度、1階の作品展示コーナーには、本校から、社会科展と理科展に入賞した6名の児童の作品を出展することになりました。いずれも力作揃いですので、夏休みの展示会に行かれなかった方は、この機会にぜひ、ご覧になってください。

◆10月

- 20日(月)避難訓練(火災)
- 21日(火)【3年】「消防士さんといっしょ」
- 24日(金)【6年】折尾中文化発表会見学(リモート)・ロシナンテス講話
【4年】環境出前授業
- 27日(月)子ども読書の日
- 30日(木)代表委員会
- 31日(金)【4年】社会見学(穴生浄水場・皇后崎ごみ処理場)

◆11月

- 5日(水)～7日(金)学校開放週間
- 12日(水)就学時健康診断
- 19日(水)・20日(木)【6年】修学旅行(福岡・大分方面)
- 26日(水)【6年】社会見学・こころの劇場
- 28日(金)【6年】能楽体験学習

◆12月

- 24日(水)～1月7日(水)冬季休業日

◆1月

- 8日(木)登校開始 ※11:35下校予定
- 16日(金)避難訓練(地震対応)
- 29日(木)代表委員会

12月19日(金)

1月9日(金)

2月20日(金)

3月6日(金)

職員研修のため

給食後13:30頃下校

◆2月

- 4日(水)学習参観(3校時)
- 6日(金)【6年】中学校入学説明会
- 10日(火)新1年生入学説明会・体験入学
- 16日(月)～19日(木)家庭学習チャレンジ週間 ※5校時後、下校
- 27日(金)6年生を送る会

◆3月

- 18日(水)卒業証書授与式
- 23日(月)大掃除
- 24日(火)修了式・離任式
- 25日(水)～4月7日(火)春季休業日

後期も「笑顔」と「あいさつ」を大切にして、『一人一人が主人公』の合言葉を忘れず頑張りましょう!

◆令和8年度 4月

- 8日(水)始業式
- 14日(火)入学式